

# 感染症発生動向調査事業におけるウイルス検査

【保健衛生室】

## 1 はじめに

ウイルス感染症の流行状況を把握し、流行拡大防止に役立てるために、感染症発生動向調査事業を実施している。5類感染症の事業対象疾患について病原体検査を行ったのでその結果を報告する。

## 2 調査方法

1) 調査期間 平成15年4月～平成16年3月

2) 材料と方法

材料：県下の小児科医療定点である9病院に協力を得て採取された咽頭ぬぐい液、糞便、髄液、鼻汁、尿、うがい液、眼瞼ぬぐい液、血清、陰部擦過物、硬膜水腫の内容物1,039検体について調査した。

方法：

- (1) ウイルス分離：MDCK、FL、RD-18S、Vero細胞を用いて、インフルエンザウイルス、エンテロウイルス、アデノウイルス、ムンプス、ヘルペス等のウイルス分離を行った。同定は国立感染症研究所分与プール抗血清、デンカ生研抗血清を用いた。
- (2) ノロウイルスの検出：PCR法
- (3) アデノ40/41型ウイルス、アストロウイルス等の下痢症ウイルスの検出：ELISA法

## 3 結果及び考察

1) 月別検体受け入れ状況を表1に示す。

検体の多い順に、感染性胃腸炎(263件)、無菌性髄膜炎(186件)、ヘルパンギーナ(166件)等であった。

2) 疾病別ウイルス分離状況を表2に示す。

- (1) 感染性胃腸炎、乳児嘔吐下痢症：ロタウイルスが最も多く検出され、次いでノロウイルス、アデノ40/41型ウイルスが検出された。
- (2) 無菌性髄膜炎：エコー6型ウイルスが34件(91%)分離され、エコー6型ウイルスが今年

の無菌性髄膜炎の主要原因ウイルスと考えられた。

- (3) ヘルパンギーナ：7種類のウイルスが分離され、コクサッキーA10型が最も多く11件(60%)分離された。
- (4) インフルエンザウイルス：今シーズンは12月に検出されはじめ、昨年と同じくA香港型、B型ウイルスが流行した。

## 4 まとめ

- 1) 感染性胃腸炎、乳児嘔吐下痢症からはロタウイルスが最も多く検出された。
- 2) エコー6型ウイルスが2年ぶりに流行し、無菌性髄膜炎から多数検出された。
- 3) インフルエンザウイルスはA香港型、B型の2種類が流行した。

表1 月別検体受入状況（平成15年4月～平成16年3月）

臨床診断名 (疑いも含む)	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
麻疹様疾患	0	1	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2
風 疹	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
水 痘	0	0	0	0	2	0	0	0	2	0	0	0	4
流行性耳下腺炎	9	2	5	4	5	1	1	2	3	5	4	3	44
百日咳様疾患	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
溶連菌感染症	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	1
異型肺炎	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
感染性胃腸炎	42	25	23	8	17	23	19	4	26	25	28	23	263
乳児嘔吐下痢症	22	12	7	5	1	0	0	4	7	3	10	7	78
手足口病	1	1	4	11	22	21	19	10	9	0	0	0	98
伝染性紅斑	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	1
突発性発疹	2	0	0	0	0	0	1	0	0	0	1	1	5
ヘルパンギーナ	13	18	24	41	46	16	5	1	2	0	0	0	166
インフルエンザ様疾患	34	5	0	0	0	0	0	0	2	15	73	10	139
MCLS（川崎病）	3	2	3	0	1	2	0	0	0	1	0	0	12
咽頭結膜熱	0	0	2	3	5	4	4	4	7	3	2	1	35
流行性角結膜炎	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
急性出血性結膜炎	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
無菌性髄膜炎	7	4	8	27	54	50	15	4	7	6	2	2	186
脳・脊髄炎	0	0	0	1	1	1	0	0	0	0	0	0	3
性器ヘルペス	0	1	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	2
尖圭コンジローム	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
小 計	133	71	77	100	154	118	64	29	67	59	120	47	1,039

表2 疾病別ウイルス分離状況（平成15年4月～平成16年3月）

臨床診断名 (疑いを含む)	ウイルスの種類																	計		
	アデノ 1型	アデノ 2型	アデノ 3型	アデノ 5型	アデノ 7型	アデノ 40/ 41型	インフルエンザ A 香港型	インフルエンザ B型	エコー 6型	エコー 9型	エコー 13型	エコー 30型	コクサッキーA 10型	コクサッキー B1型	ムンプス	ヘルペス 1型	N V		ロ タ	ア ストロ
麻疹様疾患																				0
風疹																				0
水痘																				0
流行性耳下腺炎														1	3					4
百日咳様疾患																				0
溶連菌感染症																				0
異型肺炎																				0
感染性胃腸炎						1			2					1			16	21	4	45
乳児嘔吐下痢症																	5	19		24
手足口病													2							2
伝染性紅斑																				0
突発性発疹																				0
ヘルパンギーナ					1				1	1	1		11	2	1					18
インフルエンザ 様疾患							16	7												23
MCLS（川崎病）																				0
咽頭結膜熱			4						1			1								6
流行性角結膜炎																				0
急性出血性結膜炎																				0
無菌性髄膜炎			1						34			1		1						37
脳・脊髄炎																				0
性器ヘルペス																				0
尖圭コンジローム																				0
計	0	0	5	0	1	1	16	7	38	1	1	2	13	5	4	0	21	40	4	159